

例会 No 156

No 4-23 1994.1.19 発行

1993~1994RIテーマ
行動に信念を
信念は行動に

BELIEVE IN WHAT YOU DO
DO WHAT YOU BELIEVE IN



Weekly Report

国際ロータリー第2750地区 東京多摩グリーンロータリークラブ

1994年度クラブ目標 “出会いを大切にしよう……例会で、みんなが、待っている”

第156回 例会報告 (1/12)

司会者 SAA 遠藤 二郎

◇点鐘 会長 横倉 舜三

◇ロータリーソング「日も風も星も」
ソングリーダー 吉沢 洋景

◇お客様紹介 会長 横倉 舜三
小島 明様 (東京飛火野RC)

◆ 会務報告 会長 横倉 舜三

1) モンゴルからの研修生を迎えた事業の研修は
1月9日を以て終了することができました。

研修生を受け入れていただいた楽友会の皆さん、そして、サインバイノウブランに終始お骨折りいただいた大松委員長を始め委員の皆様にお礼申し上げます。

この小さな善意が国境を越えて、深いきづなとなって残るものと思います。

会員の皆様の心からのご協力ありがとうございました。

2) 1月5日入会しました。伊藤英也会員の委員会所属を親睦委員会といたします。

◆ 幹事報告 幹事 北村 幸彦

1) 計報

来る1月8日飯島会員のご尊父さまが逝去なされましたので謹んでご冥福を申し上げますと共にここで黙祷を捧げたく存じますのでご起立ください。

2) 例会臨時変更のお知らせ

東京狛江ロータリークラブ

1月28日(金) 午後5時

「柏屋」

東京狛江多摩川RCとの合同例会

3月 4日(金)

第2750地区年次大会に振替

東京飛火野ロータリークラブ

1月18日(火) 会場変更

ザ・エルシー八王子

1月25日(火) 通常例会

2月 1日(火) 会場変更

ホテル、ニューグランド八王子

3) 北区大会の登録のお願い

3月4日、5日の両日、地区大会が行われます。この申込みメ切りが1/20(木)迄です。

チャーターメンバーを除く全会員はぜひ登録して下さい。70%の出席要請が来ているので、よろしく!

4) 萩生田茂夫会員より事務局に金庫をいただきました。

委員会報告

◆出席委員会 委員 猪股 末男

	総数	出席	MU	欠席	出席率
本 日 報 告	53	46	0	6	86.79%
前 回 訂 正	53	41	4	8	84.91%

欠席届出者

中山順一郎、根本 泰守、奥木 博勝

大熊 将夫、戸田 昭寿、津守 弘範

欠席者 なし

◆親睦委員会 委員長 吉尾警太郎

§今日は誕生日祝いがございます。当クラブ紅一点でございますので、SAAの方から特別にソングリーダーを出して頂いて、バースデーソングをやろうかということになっております。食事の途中で大変申し訳ございませんがちょっと箸を休めていただいて、「森田会員」どうぞ。

♪♪バースデーソング♪♪

§クリスマスパーティーで野沢麻衣子さんに招待状を出しまして、本人は受験のために欠席ということでカードを送ってこられたんですが、発表するのを忘れておりました。今からこれをテーブルをお回ししますので、ご覧頂きたいと思えます。

§大分回を重ねて参りました「視覚障害者のゴルフの練習」今晚又、南野ゴルフ練習場をお借りしまして、実施したいと思えます。今回は女性が一人加わりまして、合計5名ということで、今日は応援の方が少ないので3~4人お手伝い頂ければと思えます。7時半から南野にお集まり頂きたいと斯様に考えます。一つ宜しくお願い致します。

★★★★★★★★★★
ニコニコBOX
★★★★★★★★★★

委員 高村 弘

伊藤 英也 先週は入会ありがとうございました。

- 飯島 裕美 父葬儀に関し多大なるお心遣いありがとうございました。
- 森田 舞子 今日はジャスト私の誕生日です。これからは若返るので、お楽しみに!!
- 村上 久 1月5日ワイフのバースデーカードありがとうございました。
- 萩生田茂夫 今もSAAの委員長の御顔が拝見出来まして安心致しました。
- 平野 行廣 明けまして、お目出度うございます。今年もよろしく
- 小林 和夫 タカラクジガホンノワズカアタッタノデ
- 伊神 稔 お客様ようこそ
- 田中 實 いそがしくて
- 吉尾警太郎 奥木日産モーターお世話になりました。町田地区修理のご用命はどうぞ
- 赤尾 恭雄 若林会員の卓話、楽しみにしています。
- 大松 誠二 皆様のおかげさまで、モンゴルの看護婦さんの研修も無事終わりました。
- 北村 幸彦 「サインバイノウ」には御協力ありがとうございました。
- 宮本 誠 昨日に替る美しい天気です。Happyです。
- 高村 弘 今日は過ごしよい陽気ですね。

以上 合計 38,000円

サインバイノウ募金	13,000円
合計	255,500円
目標	400,000円
残	144,500円 頑張ろう!!

◆ロータリー豆知識

ロータリー情報委員長 赤尾 恭雄

「ロータリーの誕生とその成長」をかいつまんで記してあります。よくお読み頂ければ結構だと思います。国際大会の参加者の方には、今日封筒に入った請求書があると思えます。昨年の末に登録料をドル建ての小切手を作り、登録申込書と共にRIの方に送付しました。本日円換算をしてそれぞれ皆さんの所に請求書が入っております。次週の例会迄に事務局へお支払頂きたいと思えます。

◆ サインバイノウ・プラン

国際奉仕委員長 大松 誠二

先程会長より報告がございました様に、1月9日日曜日無事楽友会のほうも研修を終え、その上沢山のお見送りを頂き、又、我々も無事お送り致しましてホッとしているところです。

その間皆さんには大分ご無理を申し上げましたが、皆さんのご協力本当に有難うございました。彼女達4人も非常に感激して「皆さんにくれぐれもよろしく」とご挨拶頂いております。

我々委員会は、側面で協力させてもらっただけで、実際には施設の方々に、朝起きてから寝る迄、細かくプランを立てて頂いてそのプランにのっかって、施設全体総力を上げて世話して頂きました。そのことは前にも感謝申し上げましたが、改めてお話ししたいと思います。お別れの時には、施設に入っているお年寄りの方が、涙を流して車に取りすがり「成田迄行くよ」と言うおばあちゃんもいらっしゃいました。成田迄はとても無理ですので引き留めましたが、その様にたった1ヶ月ですが、本当に心の通った交流が出来たのではないかと私どもも非常に喜んでおります。

募金の方ですが、誠に恐縮ですが未だ若干目標に達しておりません。又改めてご協力お願いします。会報にも書いて頂きましたが、目標額に対して15万ですが、今支出の方が出てきております。そこまでいきませんが、12万程足りないのでは無いかと、まだまだご協力をこれから毎回繰り返しのお願いするかと思いますが、ひとつ宜しくお願い致します。

今日頂きましたサインバイノウ募金発表させて頂きます。

◆ 飯島会員より

この度は父の葬儀に関しまして、本当に多大なる御心遣い頂きまして有難うございました。1月5日逝去、1月8日をもって無事告別式を終えることが出来ました。享年95才です。まさに天寿を全うだと思えます。お陰様を持ちまして賑やかに送ることが出来ました。有難うございました。

イニシエーションスピーチ (12/15)

小林 和夫

私は昭和11年に港区麻布で小林家の長男として生まれました。父は帆屋さんといわれる自動車の内装の職人でした。長男ということで、ご他聞にもれず家族皆から可愛がられました。当時職人



の家としてはめずらしく、裏に霊南坂幼稚園がありまして、そこに通い、日曜日の礼拝にも行かされたことを今でも良くおぼえています。麻布には小学校の2年になるまで住んでいましたが、戦争が激しくなり空襲の恐れもありましたので、父親の仕事先でもあった小平市の小川というところに疎開しました。畑が多く道路も風が吹くと埃が舞上がるような所でしたが、小学校の5年になるまで住んでいたんです。裏に陸軍の兵器所がありまして、毎日のように空襲がありました。グラマンとかロッキードとかに襲われまして随分怖い思いでした。終戦間近東京都心も空襲にあい、空が真赤に焼けるのが小川からもよくみえました。そういう思い出は今でもあの辺りを通るたびに浮びます。それと食べ物ですね。お昼の弁当を持って来られないで席をはずす生徒もずいぶんいました。そんな生活の中で都内に再びもどりましたのが小学校5年の終りでした。

麻布の本村町と言うところに間借りをしましたが、父は手に職があったものですから仕事には事欠くことはありませんでした。麻布六本木に父が土地を求めまして、そこに越したのが昭和24年でした。私は高等学校を卒業したのが昭和30年の春でしたが、当時の父はすでに会社の名前を法人化しまして、合資会社 小林工作所 というのを作ってましたので、長男である私は必然的にあとを継ぐかたちとなり、大学への進学を諦めて店へ入りました。つまり弟子入りです。"ミシンが踏めれば一生食べていける"と父の言葉どおり憶えたのはミシン掛けです。まだ電動がなかった頃ですから、

足踏みミシンが真すぐに掛けられればお金がもらえるということなので、まずミシンを覚えしました。仕事はその頃、進駐軍の払下げの自動車のシートとか天井、米軍が使っていたものですから汚れていまして、それを取り替えることでしたが、かなり残業もやりました。中には今言うクラシックカー、世界の名車といわれる車を手掛けることができましたことは、今でも誇りに思っています。私の内装業というのは、今は車の内装とか言われても、天井などは板に布が張ってあるだけなんですけど、当時は鯨の骨のように天井に吊んです。一枚のプロシキの様な布を裁断して、それを吊上げるんですが、皺のないように、それが非常に技術を要するので、憶えるのにはやはり10年かかりました。接着剤などはほとんどなく、ご飯粒を練って糊変りにして張着けたものでした。ビニールもその頃はあまりなくて、ほとんどラシャでしたから着いたんだと思います。その後自動車業界もノックダウンが始まりまして、いすゞが始めたヒルマンの店を、伊藤忠商事の子会社が赤坂見附に出しまして、私共もそこへ専属として入りました。以後ヒルマンの車の内装にずっと携わってきました。

昭和41年に結婚致しましたが、妻は同じ仕事仲間の妹でして、仲間の結婚式で出会った女子がたまたま彼の妹ということでまとまった次第です。

さて、自動車の内装という仕事は縁の下の力持ちのようなものでして、あまり重く思われるような仕事ではない気がしますが、それでも私たちが貴重に使われているというのは、輸入された車を運送中に煙の火でこがすとか、陸上げ中にやはり煙草の火で穴をあけたとか、高価な車をそのまま売ることができないので、見えない所を取って、新品同様に直すという仕事がとても多いからです。

私の家族は妻と一男一女の4人ですが、82才になる私の母と一緒に住みたいというので、今住んでいます。多摩市に来ましたきっかけは、結婚後3年程して百草団地の募集がありましたので、た

たま民間のアパートにいた私達が何気なく応募したのが当たりまして、見たところとても縁がきれいな所でしたので、気に入って早速越してきました。この団地から六本木の店に通っていたんですが、六本木の家もど時勢に押されて、店の前に駐車などされまして、仕事に支障がでてきましたので、ここをビルに建て替え貸ビルにしました。そして仕事場をとりあえず目黒の東山というところに移しましたが、リタイア間近かの父のすすめで土地を求めることとなりましたのですが、多摩市に住んでいた私が、何気なく飛び込んだのが、このクラブの大熊さんのお店でして、ご紹介で落合に求めることができました。そこに私は店と住まいを構えました。当時母親は六本木に一人住んでいましたが、時々逢いに行くのも大変でしたので、ここを売却し、近くに住もうということで、今の中沢に空き家がありましたので購入して越して来させました。しかし母の希望でどうしても一緒に住みたいということなので、私共の店を改築しまして貸マンションにし、中沢で一緒に暮しております。息子は25才になりますが、始め調理師の免許を取りまして店に勤めていましたが、やはり私の自由気儘な仕事ぶりをみまして、父の商売を継ぎたいと申しますので家に入れました。現在は私の仕事を手伝いながら四代目を目指して頑張っています。今年10月に結婚しまして、永山にあります私の部屋に住まわしていますが、それで一寸私の老後の計画も狂ってしまいました。娘は23才になります。今は保険会社に勤務しています。

最後に私の趣味ですが、私は28才の時にゴルフを始めました。何も分からないまま「たてしなカントリー」へ行きましたが、以来やみつきになりまして、サンデーゴルファーの道をたどり、我流ですから今でもBとかCの級だと思えます。

今回、奥木、藤本両会員の紹介で入会させていただきましたが、何もわからないものですから今後共宜敷くご指導をお願いいたします。

東京多摩グリーンロータリークラブ



会長：横倉 舜三 副委員長：森田 舞子
幹事：北村 幸彦 委員：海野 米一・奥木 博勝・吉沢 洋景
会報委員長：小島 周二郎 小坂 一郎・佐伯 和廣

※例会場 多摩そごうデパート7F サファイヤバンケットルーム

事務局：東京都多摩市落合547
多摩センタービル7F
TEL 0423(72)6463/FAX 0423(72)6491

※例会日 毎週水曜日12:30 月の最終例会16:30